

地元のお店のご紹介 ～お気軽にお立ち寄り下さい～



☆手打百藝比良(上谷口町)

県道 24 号線沿いにある松元消防署から伊集院方面へ向かって約 800m 先の道路左側にあります。店主から「石臼で挽いた、そばの中でも一番おいしい十割蕎麦をお楽しみ下さい」とのこと。「発芽そば」「挽きぐるみそば」「田舎そば」「更科そば」の4種類が用意してあるそうです。

■営業時間：11 時～ 14 時 30 分 / 18 時～ 20 時
■休業日：月曜日（月曜日祝日の場合は営業） ■電話：278-0651



▲石臼を使って挽きます



▲きれいな店内です

現場では毎日いろいろなことがあります！（社員の感想等）

前号に引き続き社員の業務報告（日報）の中から、その一部を紹介させていただきます



○浄化槽の上にヘビがいて動いてくれないので、しばらく待ちました。(6/4)
○あまりの暑さに水を飲みすぎました。(8/17)



○清掃作業中に隣の家の奥様が「丁寧に作業されますね～、この前は別の家の作業をしましたね～」と話かけてこられた。嬉しいと同時に見られているんだな～と思い、これからも良い作業をしていきたいです。(6/7)



○今日契約したお客様は、釣り名人の方で知名度も高く釣り雑誌にもよく掲載されている方でした。会社で釣り好きの社員に聞いたらみんな知っていました。(7/31)



○今日の雨は非常に強く雨靴の中、ズボンの中までビショ濡になりました。(6/21)
○清掃作業で川上町へ行ったら肉眼で見えるくらい大きな粒の桜島の灰が降り、汗をかけた首回りについて気持ちが悪かった。(8/23)



○作業中に首のところが毛虫が何かに刺されました。虫さされの薬を常備しておこうと思いました。(7/23)
○作業後にお客様から戦中、戦後の話を聞きました。大変興味深い話でした。(7/25)



○点検に行くたびに不平や文句を言われるお客様がいる。そして必ずお金は払わないと言う。今日も 40 分間言われ続けた。今後どうするか上司に相談した(7/23)



○今日は降灰で最悪でした、雨も強くズブネレでした(6/15)
○今日はすごく暑かった、何度か立った時に頭がクラクラしたので、水分補給をしながら作業した。(8/16)



○台風接近で風雨の中の作業でした。ビショ濡の上着を見たお客様から「御苦労さま」のありがたい言葉をいただきました。(8/27)



○午前中の清掃作業が終わったところで、パキューム車のエンジンが急に停止した。自動車会社に来てもらい修理してもらうことになった。午後の作業予定は変更した。(6/19)



○午前中の暑さにはさすがに参りました。日蔭のない広い場所での清掃作業は思考力と体力が激しく、水分補給が重要です。(8/16)
○少し涼しさを感じていたが、また暑さがもどってきたようです、おまけに吉野方面は降灰でウンザリでした。(8/22)



○ドカ灰が降ってうんざり、点検車の洗車も何回もしないとキレイにならない(6/1)
○本日強風雨のため、在宅のお客様が多く対話・世間話ができず。(8/27)



○今日の浄化槽セミナーのなかで、ブロワモーター（送風機）の故障が多い原因は異常高圧とのことで、対策の1つとして散気管の目詰まり処置をしっかりとします。(8/8)



○お客様へ業務を提供させていただくのは当然のことなのですが、思わぬ感謝のお言葉を聞くことが、私たちにとても励みになります。「ありがとう！」「きれいになったね！」「気を付けてね！」。私たちもお客様からいただく「温かいお言葉」を他人に対して連鎖させていきたいとおもいます。



○ラーメン屋の駐車場から水道水が噴出している、すぐ何とかできないか、との依頼が朝 10 時前にあった。10 分以内に現場に駆け付けられる近くの水道工事会社に頼んだ。水道管の亀裂が原因で、お店の営業に支障がないように工事も終わったとのことで、ホッとしました。(9/5)

かたいもんそ

第 35 号

発行所 株式会社 文化社

本社 鹿児島市新栄町 22-26
TEL. 099-256-0075

支店 日置市伊集院町 1264-3
TEL. 099-273-2588

平成 15 年 5 月創刊 「かたいもんそ」は、<http://bunka-inc.jp>にてご覧いただけます。35号は平成 24 年 10 月 1 日より配布開始しています。



社長：土屋武美

この「かたいもんそ」、色紙にモノクロ印刷で続けてきましたが、編集担当者よりカラーでより綺麗な写真をお見せしたいと要望があり、今回より紙質を変えカラーによりお手元にお届けするようになりました。引き続きご高覧賜りますようお願い申し上げます。また、平成 16 年に開店したインターネットショップ「文化商店」を閉店いたしました。「鹿児島に県外外貨を獲得する一助になりたい」との思いから扱った品を増やしてまいりましたが、「資本の集中化戦略」の為に閉店しました。ご愛顧賜りまして誠にありがとうございました。季節の変わり目です。御身体をご愛くださいませ。

夏まつり花火大会後の清掃奉仕活動 松元平野岡運動場・郡山総合運動公園 他

8 月 5 日(日)の早朝、松元平野岡運動場及び郡山総合運動公園の 2ヶ所で、地元の方々と一緒にゴミ拾い活動を行いました。これは毎年恒例の「夏まつり花火大会」の翌日に行なわれているもので、弊社は社員 19 名が 2ヶ所に分かれて参加しました。

思ったよりゴミが少なく、祭り終了後の主催者の方々の後片付けや地域の方々のマナーの良さを感じながら作業をいたしました。

また、当日は社員自身の住むそれぞれの地域においても清掃活動や地域行事に参加しました。(鴨池校区・伊敷校区など)



平成 24 年度浄化槽セミナー (鹿児島県環境保全協会主催)

8 月 8 日に鹿児島市内で、浄化槽管理士等約 350 人(弊社は 16 人)が参加して、平成 24 年度浄化槽研修会が開かれました。特に今回は「東日本大震災から学ぶ浄化槽のあり方」をテーマにした講演で、大変興味深いものがありました。

内容は①過去の大規模災害による浄化槽被害状況 ②災害発生直後の初動体制 ③応急仮設住宅の浄化槽 ④東日本大震災での浄化槽被害分析⑤今後の浄化槽工事などで、鹿児島でも起こりうる大規模災害への対策として大変参考になりました。



浄化槽清掃技術現場研修会

5 月 31 日に入佐町の現場で、清掃技術の向上や作業の効率化を目的に、現場研修を行いました。

内容は、現場で汲み取り作業をしながら、汚泥と水を分離させる機器の実用性を検証する目的でした。開発された機器での実演を含めた研修では、水張り時間短縮や汚泥運搬量減の効果が見込まれるとのことで、参考にしてみたいと思いました。



定期清掃のご案内方法の変更へのご了解 ～電話連絡から「郵便ハガキ」での連絡へ～

弊社では、これまで浄化槽の定期清掃（汚泥汲取り）を、事前に清掃日を電話連絡してから作業を実施してまいりました。

現在お客様の多くは昼間の不在が多いため、早朝・夜間・休日での電話連絡をしなければならない状況です。また連絡後にお客様の都合や弊社の都合で清掃日が変更になり、再度電話連絡をする事例も多くあります。連絡が取れていないお客様の場合は予定日を変更しなければなりません。

清掃後の汲取り汚泥は市の処理施設に搬入する関係で、鹿児島市（伊集院地区は日置市）に1ヶ月前に翌月の汚泥搬入計画書（地域別、日ごと汲取り量）を提出し、変更がある場合はその都度変更申請が必要です。

現在、弊社は汚泥搬入計画の変更が多いとのことで、改善を言われています。

このようなことから、**平成24年12月1日から、清掃のご連絡は「郵便ハガキ」にてさせていただきます。（電話連絡は致しません）**

ご理解いただきますようお願い申し上げます。郵便はがきによる清掃のご連絡は、前月までにお手元にお届けする予定です。



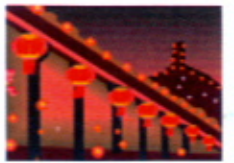
（郵便ハガキ見本）

浄化槽清掃のお知らせ

いつもお世話になっております。浄化槽定期清掃の時期がまいりました。
平成〇〇年〇〇月中に浄化槽の清掃を予定させていただきます。日時は弊社の日程で行いますのでご了承下さい。
お立会いが必要な方、希望日等がありましたら、ご連絡下さい。
ご連絡がない場合は了承いただいたものとして、御留守でも作業しますのでよろしくお願い申し上げます。

鹿児島市新栄町2-2-6
株式会社
電話 099(256)0075

地域祭りの風景 ～夏まつり・六月灯など～



鹿児島では7月に入ると神社やお寺で夏の風物詩ともいえる「六月灯」が県内各地で始まります。六月灯の始まりは、島津19代藩主久光侯が新昌院（現新照院町）の上山寺の観音堂を再建した折、旧暦6月19日に沿道に灯籠を掲げたのが始まりと言われていたようですが、全国的にある神社への献灯の習慣、あるいは種子油を神社に献じて人馬の無病息災を祈る「お灯明あげ」が始まりという説もあり定かではありません。

最近では神社やお寺でなく公民館や広場での開催が多くなっている影響からか「夏まつり」と呼ばれるようになってはいるようですが、子供たちが作った灯籠が夏まつり会場にも多く見られます。

松元夏まつり（平野岡運動場）



柿元神社六月灯（松元・上谷口地区）

子供神輿が中心となった六月灯で、7月29日（日）に開催されました。松元公民館から柿元神社までの約2kmを約50人の子供が神輿を担ぎました。柿元神社で神主さんのお祓いを受けたあと、大人たちは楽しい飲み会があるそうです、いいですね！



郡山夏まつり（郡山総合運動公園）



川上町内会愛護会子供たちによる夏まつりの灯籠です！



地元ネタ！? ～南泉院・三重岳など～

花尾の「天台宗南泉院」の宮下住職の活動
南泉院は標高495mの山あいの風光明媚な山にあります。標識に沿って登り続けると正面につきます。道中も楽しく「瓢箪畑」「じぞん坂」を経由します。

◎「食 ON スイッチ OFF 運動」～食事のときはテレビ・ラジオのスイッチを切る
ほとんどの家庭ではテレビをつけたまま食卓を囲んでいる。会話も少なく、箸の持ち方、茶碗の持ち方などの人としての身だしなみの「躰」も行き届いていない家庭も多いのではないだろうか。
「いただきます」は、いただく側から「いただいたことへの感謝。これでは「いただいたこと」の半分。あとの半分の意味は、是非住職にお尋ねください。

◎ミャンマーに教育支援を！
「共生と利他」を理念に「小を積み大をなす」を行動指針として、地道にミャンマーの山岳地域の子供たちに学校建設、奨学金等の教育支援を行っています。平成12年からの取り組みで、40以上の村で小・中・保育園等を合わせて、50校建設し1433名に奨学金も貸与しています。（平成24年現在）
◎他にも様々な地域での活動等も地道に積極的にされておいでです。これからの季節、ハイキングがてらお立ち寄りしてみてください。
お問い合わせ：花尾町 3841 南泉院 298-8247



ご存知でしたか？三重岳自然遊歩道

ここも鹿児島市？と疑いたくなるほど山深く、鳥のさえずりや木々の息づかいが感じられる三重岳自然遊歩道。うっそうとした山道をあがっていくと「このまま進んでも大丈夫だろうか？」と思う瞬間もあるが、途中の湧水も楽しみながら Keep going！
詳細は、鹿児島市 HP でご確認ください！



感動ありがとう！迫田さおり選手

この写真は、9月3日（月曜日）午後3時から鹿児島市役所前の公園で行なわれた、ロンドンオリンピック女子バレーボールで銅メダルを獲得された迫田さおり選手への「鹿児島市スポーツ栄誉賞」授与式の1コマです。谷山小学校6年生2人からお祝いのことばと手作りメダルを贈られ、お礼にサイン入りボールを渡している写真です。市役所に用事があり、偶然授与式の光景にお目にかかれたものでラッキーでした。



虚無僧踊（中山町下・虚無僧踊保存会）

この踊りは、豊臣氏再興をはかり農兵をおこそうと棒術を教えたのが始まりです。幕府の密使が虚無僧に姿をかえて村に入り、農民たちが気づいて戦ったと言われています。

今では毎年7月（今年は7月29日）に白山神社に豊作を祈願して奉納されています。（昭和38年鹿児島県指定無形民俗文化財）

※「虚無僧（こむそう）」とは、「尺八を吹き喜捨を請いながら諸国を行脚修行した有髪の僧」とされており、「多く小袖に袈裟を掛け、深桶笠をかぶり刀を帯した。」～ wikipedia より

